4.1.1 窒素全量

4.1.1.e アンモニア性窒素及び硝酸性窒素による算出

(1) 概要

この試験法はアンモニア性窒素(A-N)及び硝酸性窒素(N-N)を含有し、窒素全量(T-N)を保証する肥料を含有しない肥料に適用することができる。この試験法の分類は Type A(Def-C)であり、その記号は 4.1.1.e-2017 又は T-N.e-1 とする。

4.1.2 で求めたアンモニア性窒素(A-N)を **4.1.3** で求めた硝酸性窒素(N-N)に加えて窒素全量(T-N)を算出する。

(2) 窒素全量の計算

a) 次の式によって分析用試料中の窒素全量(T-N)を算出する。

分析用試料中の窒素全量(T-N)(%(質量分率))
＝(A-N)＋(N-N)

A-N: **4.1.2** で求めた分析試料中のアンモニア性窒素(%(質量分率))(1)
N-N: **4.1.3** で求めた分析試料中の硝酸性窒素(%(質量分率))(1)

注(1) A-N 及び N-N は数値の丸めを実施しない生データを用いる。